

工事報告書

工事名称 登録文化財 若林家住宅 座敷棟便所屋根修理工事

工事期間 平成29年10月1日～12月9日

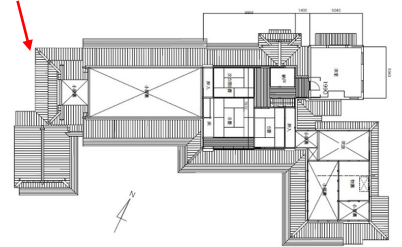
工事場所 滋賀県彦根市犬方町758番地

作成者 株式会社 鈴竹工務店 鈴木大祐



解体工事

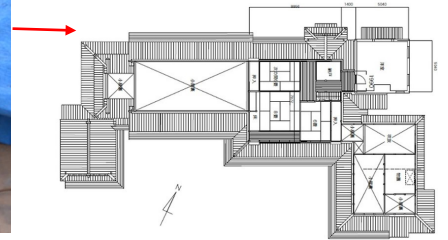
隅木・垂木・桁鼻が折れている



解体工事

瓦・杉皮・土を下すと症状
が分かる

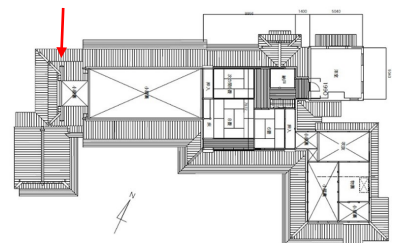
隅木の腐敗が著しい



解体工事

雨漏れの症状が酷く

化粧板と杉皮が一体に成り
野地板・垂木が朽ちている



解体工事



垂木が曲がり垂れ下がって、形を作っている為、垂木はすべて交換する。

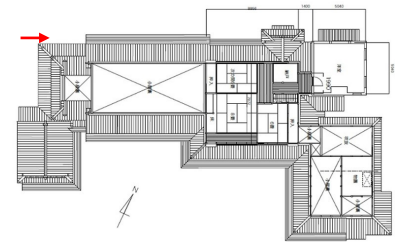
化粧板けん野地板は厚みが2分5厘と薄く痛みが酷い



解体工事



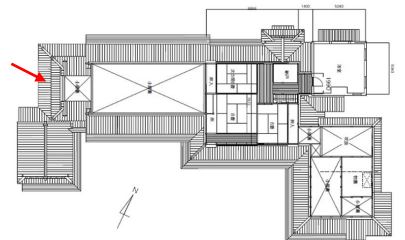
磨き垂木 末口1寸3分~1寸5分丸を外す

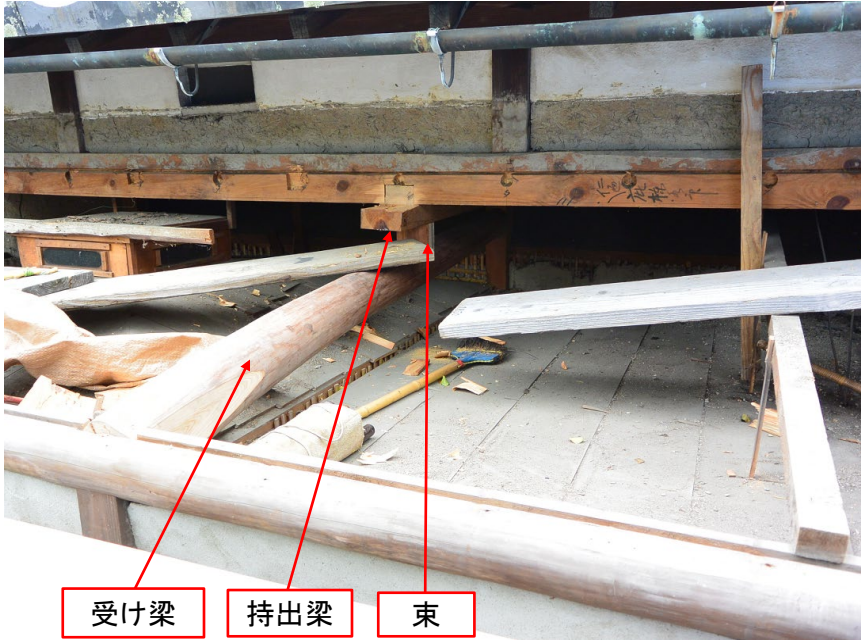


解体工事



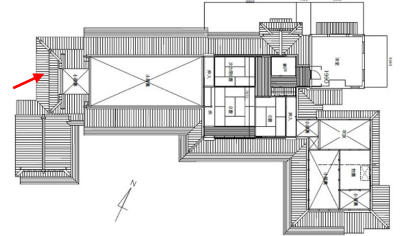
持ち出しの梁で垂木掛けを受けている為に垂木掛けごと下がり、垂木の先を跳ね上げて軒先が波を打つ





梁入れ

下がった持出梁を受梁を入れ束で受ける



加工

磨き垂木の加工

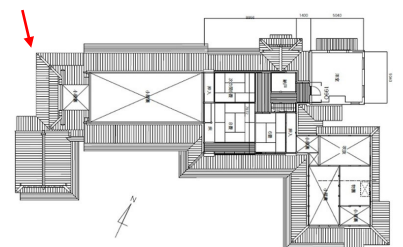
垂木上面を均す



隅工事

6mの磨き丸太を以前の同じ径に合し出来るだけ桁の欠きの痛みを無くす

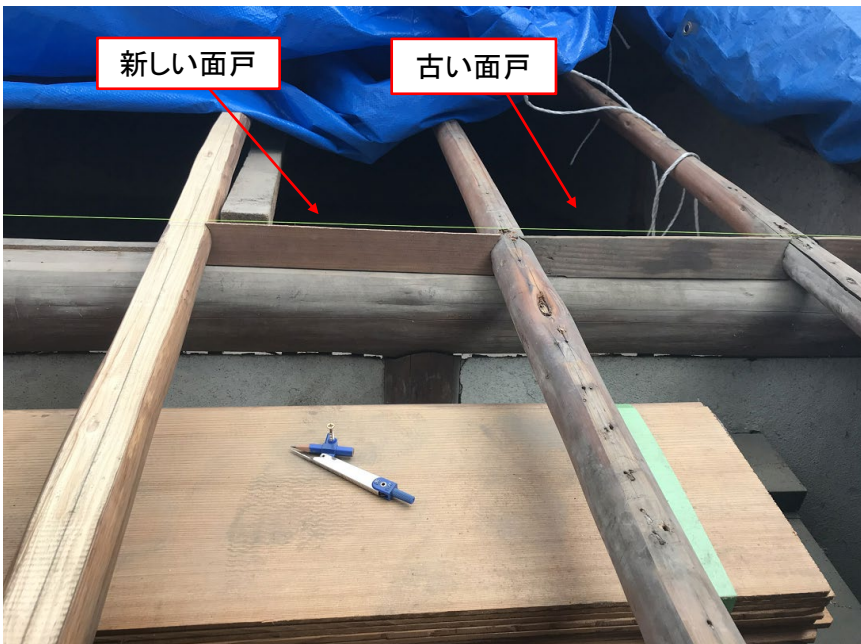
桁鼻を同じホゾで合す





垂木掛け

6.5mの垂木掛けを、現状の前に打ち1本物で真っ直ぐに通す



面戸入れ

使える面戸は使い新しい垂木には丸が合わない為新しい面戸をコンパスで引かり合わせて入れる



淀取付け

三角にした淀を取り付ける

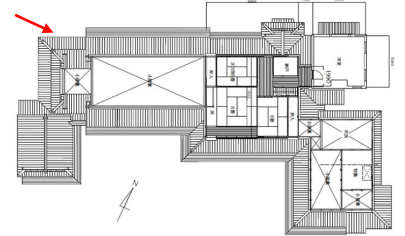


化粧板貼



下の廊下から見える天井部分は現状板を直して貼る

現状と同じ幅の杉の桤板を貼

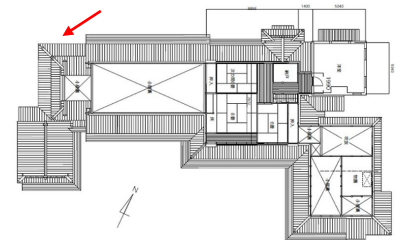


野地板貼り



野地板に1寸実付板で力板にして軒先を吊る

力板の先を淀の勾配に削ぎ合わせ軒を吊り上げる



野地板貼り



化粧板の上に2重貼りをする



防水シート



浅野化学商事(株)

ノンスリⅡ オレフィン系
エラストマー



瓦工事



軒先1文字には土台に土を使い
銅線で吊る



瓦工事



熨斗瓦の上まで防水紙を立
ち上げる



瓦工事

入隅の溝板はステン製の板を貼る



妻壁

一番風あたりがきつい為壁が捲れ雨漏りが起きやすい為に板壁にした合のため

妻壁の焼き板を板を剥ぎ、熨斗水切りを入れ直す



妻壁

熨斗水切りの上に焼き板を貼る

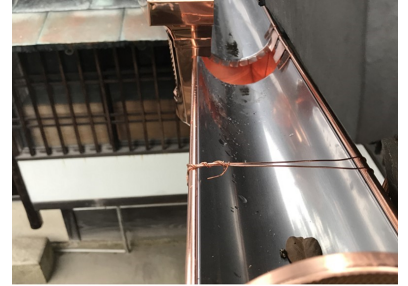




樋工事

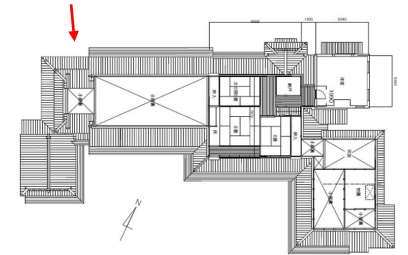
銅樋で新たに作る。

新しい銅の樋の内側には、穴あき防止の為ステンレスと2重に成っている。

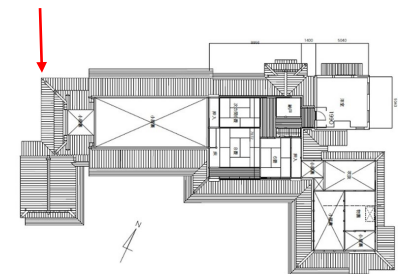


樋工事

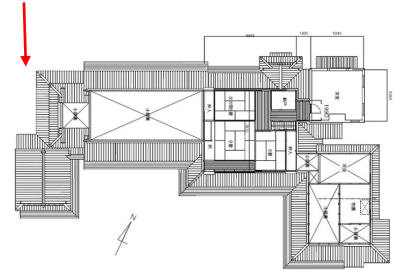
新しい銅樋



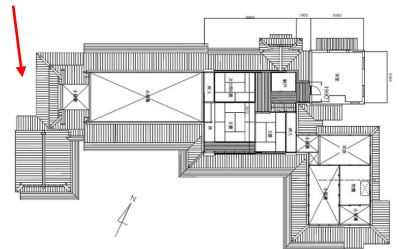
仕上がり



仕上がり



仕上がり



仕上がり

